



口絵 高層気象台 YouTube チャンネル

2022 年 11 月 23 日時点の高層気象台 YouTube チャンネル。バナーの写真は測風塔から南側を写したもので、右手前に高層気象台庁舎、中央奥に気象研究所庁舎、左側には放球場がある。

口絵解説

## 高層気象台 YouTube チャンネルの開設 Establishment of the Aerological Observatory YouTube Channel

高層気象台は、2021 年 8 月に YouTube チャンネルを開設し、動画による情報公開を開始した。その経緯を紹介する。

高層気象台は 1920 年に創立されて以来、地上と上空大気の高精度な観測を継続し、様々な技術開発・調査研究を行い、気象業務の発展に貢献してきた。しかし、気象という身近な現象を扱っているにも関わらず、気象の専門家以外には「何をやっているのかわからない」とも言われ、多くの一般の方への理解を広めることが課題であった。

このため、2002 年に高層気象台ホームページの公開を開始し、文字と写真での情報公開を開始した。その後 2011 年頃からホームページ上で動画を用いた業務の紹介を行うことが検討されていたが、サーバの容量の都合上見送られていた。その後 2020 年から国内で新型コロナウイルス(COVID-19)感染症が蔓延したことを契機に、様々なオンラインコンテンツの利用が促進され、気象庁内でも YouTube を利用できる環境が整った。これを受けて 2021 年に高層気象台 YouTube チャンネルを開設し、高層気象台ホームページからリンクを貼ることで、動画コンテンツの配信を開始した。

(岩渕 真海\*)

\*IWABUCHI Masami : 高層気象台 観測第一課